

別紙様式7-3 入札説明書

入札説明書

芳賀赤十字病院における「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」の入札公告に基づく一般競争入札については、日本赤十字社の諸規程及び関係法令に定めるもののほか、本入札説明書によるものとする。

1. 公 告 日 2019年 4月 8日

2. 契 約 者 (所在地) 栃木県真岡市中郷271
 (施設名) 芳賀赤十字病院
 (契約行為者名) 院長 安田 是和

3. 競争入札に付する事項

別紙様式7-3「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」 1. に準ずる。

4. 競争入札参加資格

別紙様式7-3「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」 2. に準ずる。

5. 担当窓口

別紙様式7-3「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」 4. (1) に準ずる。

6. 入札参加表明書等の書類提出及び競争入札参加資格の確認等

本件競争入札の参加希望者は、入札参加表明書(様式1)を提出するとともに、競争入札参加資格を有することを証明するため、競争入札参加資格の認定通知(別紙様式2)の写しを提出しなければならない。なお、提出期限までに入札参加表明書及び競争入札参加資格の認定通知の写しを提出しない者は、本件競争入札に参加することができない。

提出期間、提出場所等については、別紙様式7-3「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」 4. (3) に準ずる。

7. 入札説明書等に対する質問及び回答

- (1) 入札説明書、仕様書に対する質問について、質疑書及び回答書（様式2）を使用し、提出すること。

提出期間、提出場所等については、別紙様式7-3「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」4.（4）に準ずる。

- ・質問は、入札参加表明書の提出後に行うこと。
- ・質問がない場合でも「質問なし」をチェックして提出すること。
- ・E-mailにより電子データ（押印した書類を pdf ファイルとし）を提出すること。

- (2) 質問に対しては、下記により回答する。なお、回答は上記5の担当者が行う。

回答方法については、別紙様式7-3「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」4.（4）に準ずる。

8. 入札及び開札の日時並びに場所等

日時、場所等については、別紙様式7-3「医療情報システム導入に係る構築費用のリース契約」4.（5）に準ずる。

- ・入札場所への入場は1業者につき2名以内とする。

9. 入札方法等

- (1) 入札参加者は入札書（別紙様式10）をもって入札することとし、入札書は持参すること。郵送又はFAXによる入札は認めない。

- (2) 入札書に記載する金額は、今回対象とする3つのシステム（電子カルテベンダー側の接続作業費用を含め）の導入に係るリース費用を合算した額を記載すること。

また（内訳）欄には3つのシステム各々のリース費用に分けた金額を記載すること。

- (3) 代理人が出席して入札する場合は、代表者からの委任状（様式3）を入札時に提出すること。

- (4) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

【※下線部分については、消費税率及び地方消費税率の改正があった場合は、当該契約に適用される消費税率及び地方消費税率を記載すること。】

- (5) 第1回目の入札が不調となった場合、ただちに再度入札に移行する。

(6) 入札執行回数は、3回を限度とする。

【※入札心得第10条により入札執行回数は、原則として3回(再度入札2回)を限度としていること。】

10. 開札

入札者又はその代理人は開札に立ち会わなければならない。

11. 入札の無効

本件入札の公告の日から、落札者の決定の時までの間に、照会窓口以外の日本赤十字社役員・職員に対し、本件に関する接触を求めた者の入札、入札公告及び本入札説明書に示した一般競争入札に参加することができない者の入札又は競争入札参加資格のない者のした入札、申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札心得において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。なお、契約者により競争入札参加資格がある旨確認された者であっても、開札の時に上記4に掲げる資格のない者は、競争入札参加資格のない者に該当する。

12. 入札の延期等

次のいずれかに該当する場合、入札の延期・中止・取消しをすることがある。

- (1) 天災、地変等により入札の執行が困難なとき。
- (2) 入札が適正に行われぬおそれ又は行われなかつたおそれがあると認めるとき。
- (3) その他やむを得ない事情が生じたとき。

13. 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により、当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

14. 手続における交渉の有無 有。

落札者は、決定後に契約内容について新たな提案があれば説明し、当院に有利な内容と判断した場合には、その内容を反映した契約を行う場合がある。

15. 契約書作成の要否等

入札結果をもって、当院の承認決裁後とする。また、契約期間は稼働後5年間を予定している。
また、リース期間満了後は物件を当院に無償譲渡するものとする。

16. 関連情報を入手するための照会窓口

上記5に同じ。

事務手続きの効率化を図るため、当院ホームページに入札公告をする。入札公告期間内に必要書類をダウンロードして活用すること。

17. その他

- (1) 入札参加者は、入札公告、本入札説明書及び入札心得を熟読し、公正かつ適正に入札すること。
- (2) 本件競争入札参加資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。
- (3) 申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした場合においては、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づく指名停止を行なうことがある。
- (4) 本入札説明書、入札心得等を入手した者は、これを本入札手続以外の目的で使用してはならない。
- (5) 入札心得の第3条、第6条第4項、第12条については、適用しない。

【※入札保証金、見積内訳明細書の提出、契約履行保証を条件としない場合に記載すること】